

特別
子12
3643
71(22)



錦木
舟橋
女郎花
善知鳥
河漕

故
梅若誠
明和四年
寄贈
氏

錦木



一前

- 一着附股履斗目
- 一縫紋腰帯
- 一男扇
- 一襟

錦木 右三持
作り物之

○ 替出立
改履斗目着流シ水衣ニモスル

一後

阿波男
十種男
ニヶ月

- 一着附笠履履後
- 一縫紋腰帯
- 一扇持
- 一襟

白骨 五月

緋カ花色ノ類
大口ニテモ

一連

- 一着附箔
- 一髪帯
- 一着唐織
- 一細布
- 一髪

白水衣ヲ巻ミ
左ノ袖ノ上ニカケテ持

唯子方地謡座付テ山ノ作り物ニ引廻シカケ後見二人ニテ持出

大小前二置

一次才二段空テ幕上連先へ出一間半後間置テシテ出ル
連舞臺ノ中ニテシテ向シテハシテ柱先テ足トメ連へ向
合次才ヲ海地トリニ二人共ニ正面向

一モニ位虫ノト連ト向右 一クヤシキ頼ニナリケルソト

入替リ中ニテ正面向立居 連ハシテ左リノ方ヲ通りシテ
柱ノ所ヨリ正面向テ出同付柱ノオテ足トメ立居ル

連
一是ハ細布トテト早へ向

一是ハ錦木トテト早へ向 一是々召レハトニ足出
○是ハ錦木トテ錦木ヲ吉ト是テ早へ向錦木左ヨリ立先々召レハト早へ出シ
見セニ足ツル
一是々ト正面向

連
一ウタテノ仰ト早へ

一イヤク走モト早へ 一是奉ハト連ト向合

一此錦木ヤト二人共ニ早へ 一知シ召又ハトニ足出

一是面白ノト二人共ニ正面向 一中々ノ度ト早へ

一又細布ハト正面向

連
一又細布ハト早へ

一恨ニモヨセト早へ 一違又ヲ種トトニ足出

一 錦木ハト 二人共ニ正面

連

一 朽ニケレノキ切ニ左トリ笛座ノ上ニ行 正面向カケ

テ向立テ居ル

一 ケフノ細布ト右ウケ 一 胸アハシトヤト 正面向テ出

一 細布ノト足トメ 一 ハタハリモナキ身ニテトワキハ

一 恥カシヤト面ヲ下ケ足ツロケテ正面向 一 真ヤ名ノト

左へ廻リシテ柱ノ際ニテ正面向 一 夕日ノ影モト西ノ方

ヲ見 一 宿リニイサヤ啼ラント連へ向 返シニ右ハ

○ 宿リニイサヤ啼ラント連へ向 ワシヨニ正面向 巾物語ルト坐テ中へ行 下ニ居 正面向
ツロキ錦木ヲ捨 扇ヲ又キテ持 正面向 左右左ト出ル
錦木ヲ下ニ置 扇又キテ持 首ヨリト誦 後見出テ錦木ヲ止ル

連

一 宿リニイサヤトシテト向合返シニ左トリツロキ地

邊ノ方向ト居 細布ヲ下ニ置 右トリ 正面向カ

テ向

一 巾物語ルヘト聞テ中へ行ト居 正面向 背ヨリト語

一 冬トリカサリテ是ヲトワキハ 一 本履ニト 正面向

一 立シニヨツテ千束トセトワキハ 一 又は山陰ニト 正面向

一 是ヲ錦塚トトワキハ 一 サラハ其ト 正面向

一 アライテトワキハ 一 コナタへ入セト 正面向 連

一 コナタへ入セトワキハ向 一 支婦ノト 正面向 連
連

一 支婦ノ者ハト二人共ニ立
一 彼旅人ヲト二人共ニ立

一 ケフノ細道ト文共ニ正面向
一 カノ岡ニト角ハ出角ナリ

一 人ノ通路ト左ニ廻リ申テ
一 水メタツソト左右シテ

○真如ノ共イツツヤト申テワキ向水メタツソト定メ秋寒ケナルト温カラ
扇ヒロケテ扇セズ也嵐風ト左右
一 夕間暮ト引テ扇上

一 嵐風ト左右ニテ出
一 露分カ子テト正面向先ハ申テ

引
一 山ノトカケモト正面上ラサシ廻シ引

一 松桂ニナソフソト上ラ見廻シ右ニ廻リ目付柱ノ所ヨリ

一 隠ルナルト作り物ト向テ出
一 狐スムナルト引テ

一 塚ノ州ト作り物ヲ見上
一 錦塚ハトワキト向テ出

○是ソト不引左ニ廻ト云捨テ右ニ廻

一 是ソト引テヨリ
一 云捨テ右ニ廻リ作り物

○又云捨テ右ニ廻リ扇タミテ直ニ作り物ト入モアリ
右ノ方ニテ
一 入ニケルト正面向心モ面モ内ト引

一 支婦ハト面ヲ垂シ右トリ扇タミナカラ作り物ト申入

連
一 支婦ハノ返ヨリ後座ノ座ニ行クヨキ居ル

一 間 語

連
一 後出端不城一段皮テ立正面向テ出シテ様先

ニテワキト向イカニ此僧ト謡

一 恙有難ト正面向
一 尾花カモトト左

トリ作り物ノ前行正面向 一 尻ハ出ルヲト

ワキ向 シテ、謡ニ正面向

一 尾籠カモトノト作り物ヨリ出シテ柱ノ際ニテ

一 頭ハ出ルヲトワキ向 一 イフナラクト正面向踊ッ

一 頭ハ出ルト引廻シトル

フニ同付柱方へ出左兼踊ニツフニ 一 入ヌレハト正

面左ヨリ引メニ向躰ヲ下トリ面モトケ 一 刺利モト

左へ廻リシテ柱ノ際ニテ小廻リワキ向 一 恥カシヤト

面伏正面向 一 不思議ヤナトワキ、滴ニナリテ面ニ

一 連 カキクラスト、滴ナカラ笛座ノ上へ行正面向角切

向立テ居ル

一 夢現トハ旅人コトワキへ 一 ヨシ夢ナリ共ト正面向

一 イテク昔ヲトワキへ 一 夕籠草ノト右トリワキ

錦木ヲ左ニ持連ノ謡ノ内ニ正面向テ出

連

一 女ハ塚ノ内ニ入テト 謡ナカラ右トリ作り物ノ

左ノ方ヨリ内へ正面向下ニ居ル

一 キリハタリキヤウクト地ニナリテ作り物ノ前ヨリ

出左トリ地滴ノ上へ行正面向カケテ向上下居

○シテ、差込波ヲニテワキノ上へ行座付夏モアリ

是ヨリ切マテシテへ会釈ナシ

一丈ハ錦木トリ持テト 作り物へ向ふ出左ノ錦木ヲ作り物へ

アテル様ニ前へ出シ 一サシ名門ヲタケ共ト

○左ニ持テ錦木ニカバ作り物ノ際ニ行右極々タケ共ト扇ニテニツサテモ

扇ニテ錦木ヲニツサ 一内ヨリ答凡更モナスト

右左トヨリ引ニ足クツロケ 一聞ケハ夜声モト皮

ナカラ正面へ向 一^{シテ}千ヤウト己前如ク錦木ヲおへ出

扇ヲモ添 一キリハタリトサナカラ先へ取シサミ

一キリハタリトサテ足トメ 一^左千ヤウ^右千ヤウ^{ハタ}

オリ松虫キリクノズト 踊右ノリフニ右ノ条ニ時左ノ條ニ下ケ

一ツリサセヨトトサシ分トヲ見テ右廻リシテ柱ノ際ヨリ

一^下千種ノ糸ノト口キへ向テ中へ行 一織テトラセシト

ト^下居クリニ正面向錦木ヲ前ニ置

一夢中ニ猶モト口キへ向サ切ニ正面向ス

一丈ハト居立テ錦木ヲ左ニトリテ立左へト^行連ノおへ用居

錦木ヲ置ナカラト^下居 一互ニ内外ニト正面向

一夜ハ既ニト東ノ方ヲ見 一スコノトト立面向ケ

右ト^行行シテ柱ノ際ニテ^左足トメ 一^下公程ニト正面向

一錦木ハ色朽テト出カケ角トリ 一人知レ又身ト

左^下廻リ 一思モトルヘキニト 作り物ノおニテ正へ向

一 錦木ハ朽レトモト 正面(出テ)開 一 涙モ冬ニ右へ

廻リ申テ 一 怒ノ涙木トモト 左右方込 扇口ケ面ニ

カサシ 一 カキツメテト引テ扇上

一 百夜モ同シト 左右方前(出シ)左ヲ先メテ、左へ行

一 右モツヲト 踊フニ 一 責テハト 右ヲ言ッシテ右へ行

一 ハヤ流奥ト 正面先へ方込開 一 年クレナ井ノト

左ノ身ヲ引扇ヲおへ出シ 正面へ出開 一 千度ニナレ

ハト右廻リ 目付柱ノ際ヨリ 一 我モ門邊ニ立オリト

○ 連ヲ早座ニ居ラ置 我モ門邊ニ立オリシテ柱ノ際ヨリ連向ツカト
連へ向 一 錦木ト俱ニ朽又へキト 連ノおツカト行

前へ行右ノ膝ヲトシキ也ニ坐座シ 神涙ト居立錦木ヲ左ニトリナヤ也へト
連ヲ也 扱イツカト 錦木ヲおへ投捨ニキ又ト 正面右ワケ坐座 蒸ツレト泣

大ウ後ヲトリテモ 右ノ膝ツキ也ニ アグラカキ 一 袖ノ淺ノ邂逅ニモト

居立テ連シ也 一 意ツレナクト 連ヲ右へガシ

ハツシテ左ニテ泣ナカラ安座 一 錦木ハト 多下ケ

立右トリクツロキシテ柱ノ際ニテ 正面向 寢ニテ後見 錦木ヲトレ也

一人ニ知レ又ト 正面(ガシ)出 一 寢ヤノウチト 開 作り物

向也 一 嬉シヤナト 正面向 ハシ引ナカラ ヲケケニツ

一 雪ヲ廻ラスト 右へ廻リナカラ 扇タミニ 大鼓ノ方へ行カリ

ハカリ 五段舞 四段目男舞ノ如ク外シヲシテ 踊ヲハ不踏也

○ 舞初段ガサシ 扇 踊フニ 二段目カロシノ 前早舞ノ 替形ノ如クシテモ
一 舞ノトメ 左右方込開 一 舞ヲハヒト 踊ツ

一舞ヲハヒト返ニ左右シテ正面出キ込時ニ股目ノ妙扇

ヲ左トリテ開 一立ルハ錦木ト前ニ突建ル様ニ

扇ヲヨリ握リ先低堅ニ前ニ出シ下ニ居立

一織ハト扇ノ手ヲ度メテ下ケ立左廻リシテ柱ノ先ニテ

右ニ行カリ 一取々様々ノトハ子扇ニテ正面先ニ

出 一夜棹ノ盃ニ添へ開扇ヨリ下ケ平ラニ

シテ此おニテモツキ板ニ 一移リテ有明ノト其扇ヲ先タテ、

口キノ前ニ行足トメ 一恥カシヤクト扇ヲ内ニ

カイ込顔へアテ、添へサリテ引 一アサニヤト右

廻リ扇右トリ 一愛又先コソト作り物ノお右ノ

方ニテ正面開 一サメナハト扇ヲヨリ正面先ニ

出京込廻ニツフニ右ヲ引エテ飛上リ下ニ居左ニ對シ

右膝ツキ正面膝タテカ向 一夢モ破レテト立

サシテ正面出左トリシテ柱ノ方ニ向 一朝ノ原ノト

シテ柱ノ際へリ込廻ニツフニ扇左トリ右ニ飛返リ下ニ

居立扇ニテ頭ヲ覆ヒ 一成ニケルト立左ニ居

出テトメ扇タニ入

又 扇ヲ左トラス飛返リ袖ヲ頭へカツキテモ

ヨリ内ニ入右トリ正面向 野中塚ト扇ヲ頭ニアテ、坐座ニ坐ル下ケ

○夢モ破レテ立目付柱ノ方出左トリ扇ヨリ左トリオカラ作り物ノ前

立ナリニケルト作り物ノ前ヨリ出扇トリ坐ルタニ入

舟橋

一前

放髪

- 一着附殿鬘同
- 一縫水衣
- 一白大口
- 一綾紋腰帶
- 一男扇持

一後

阿波男

- 一着附定殿衣板
- 一縫水衣肩上
- 一白絹被被毛
- 一綾紋腰帶
- 一黒頭
- 一黒繩巻
- 一歩杖右後又
- 一扇持

一連

- 一着附箔
- 一上着唐織
- 一雙
- 一雙帶

一七一七半紙吹テ幕止連先出一間半程間置テシテ

出此連舞臺中ニテトシテ向シテハシテ柱ノ先ニテ

近ト又連向合 込ヨルト 謡

一 頼ニ哉ト 謡テ二人ナカラ 正面 一 猶教ワエテト

向合 一 真ノ橋ヲ渡サヤト 入替リ申テ 正面

連ハシテノ 左ノ方ヲ通りシテ 柱ノ所ヨリ 正面向出目 柱ノ

前ニテ 足トメ 立居ル

一 謡ノトメニ 口向イカニ 客僧ト 謡

一 此申セハト 正面 一 是ハ仰共ト 口へ

一 先勸メ入テト 足出 一 勸ニハト 正面

一 讀ル 哥ノ心ヲハト 口へ 一 イヤ丸様ニト 正面

連
一 イヤ左様ニト 口へ

一 サノミハ申サシト 連ト向合 一 淳ム便リト 二人共ニ

口へ向 一 渡シテ ヌバセト 足ツメ 一 真々ト

二人共ニ 正面 一 殊更 是ハト 口へ

一 ソモ山伏ノト 正面 一 サノミナ 淨ヒト 口へ

一 譬フヘキ身ニト 正面

連
一 譬フヘキ身ニト 口へ

一 唯 敬度モト 口へ 一 公ナカラ 余所ニト 連向合

一 渡ラシ 度モト 二人共ニ 口へ 一 是ハト 二人共ニ 正面

一徒ニ折ハテシテト入ナカラワキへ 一作り給へト是

ツメ 歩切ニ入去ニ正面

連 一所ハ同シ名ノ歩切ニ左トリ笛座ノ上ニ行正面

角カケ向立テ居ル

一侘跡ノ渡リノト右ヲウケ 一袖歩拂ヒテト正面向テ

カシ出^{之足程} 一才通り有カトワキ向 一頃モ春也

河風ノト角トリ足トメ 一浜ニユキノト左ニ行

一道作り給へト行カリワキヘコトナリ 一峯々廻リト

左ニ廻リシテ柱ノ側ニテ 一何クニ行カセトワキ向

ワキノ詞ニ正面向 一サシ込ニ付テトワキ向

一語テ聞セ申ハシト云ナカラ中ニ行トニ居 連モ寢ニテ

正面向首ハ所ニト語 一カツハト落テトワキへ

一妄執ト云ト正面 一海コソアラメトワキへ

歩切ニ正面 一古キ物語誦ハトワキへ

一夕日漸クト正面 一霞ノ空モト立

一中有道モ迹ソカト正面ハカ出開 一橋ト見ヘシト

正面ノ見ヲ見 一寢ハ正シクト角トリ

一佐望ノ舟橋ト左ニ廻リ 一鐘コソヒケト中ニテ正

○中有道モ迹ソカト正面ハカ出是格ト見シモ中絶又ト下心付ニ是出

○寢ハ正シク東路ト静ニ廻リ空ニ別ニト柱キニテ正開テモ

○般若ニカサレト面ト下心持ル也 歩切ニ面伏花傍正面向心鬼ト成

目ヲ下テ開

カトト見ニ心

面へ出向フニ開キ右廻リシテ柱ノ際ニテ

一別ニ成ニケリト正面開返ニ入

連
一立モ別ニト返ニ立後此ノ座へ行クツキ居ル

●磐石ニオサレト心ヲシカト下ケ目モサケ左右ノ腕ニカヲ入ジツト押ヘ
ラレ心持ヲ支肝要ニ 亦目ヲ早ッ上テ心持薄ク見立也
鶴飼ニモ同意アリ

一 間 語

後

一出場不越一設少テ幕上右ウケ舞ヲ進シ出一ツ松ニテ正面開

連
一幕上シテ出ツ見テリタス立正面向テ出シテ柱ノ先ニテ口キヘ向

イカニ行者有難ヤト謡

一如何ニ行者我ハナヲシト口キヘ 一ナク洞ト正面

一氷ベサリナハカエリカニト踊フニ左へ兼込面ヲ伏ム下ケ

テ引 一柱ヲ敷クト扇トトモニ面モ上ケ扇ヲ堅ニ頤へ

アテニ様ニシテ舞ヲ沉ニ面モ伏セ 一是々此給ヘト扇

下ケ舞臺入シテ柱ノ先ニテ口キヘ開

連
一是々ト大小ノ方へ行口キヘ向 シテ謡ニ正面

一見我心者發善提ト正面向踊ニツフニ目付柱ノ方へ出

衣衣条由踊ニツフニ 一ニリスト成シヲト正面左ヲ引メニ

向躰ヲ沉ニ面モ下ケ 一知我心者ト左ニ廻リシテ柱ノ

側ニテ小廻リナシモ廻リテ開 一有難ヤト合掌

一痛ハシヤト足ノ謫ニ下ケ正面ニ向

一連 何莫モ懺悔ニトワキヘシテ謫ニ正面

一イテテ姿ヲトワキヘ

一連 ヨシヤ芳野ト謫ナカラワキト行脇ニ面向下ニ

一共ニコカレト連ニ向 一思ヒ妻ト正面ニ引廻ニツフニ

立廻リ

立廻リ 角トリ足トス左ニ廻リシテ柱ノ側ニテ正面向 右ノ足ニト
又小廻リ正面向テモ 謫

○サエ渡ル夜ト左ヲ引目ヲトケ 一月モ十カニト左ヲ引脇正面ノ上ニ此 一更静リテ

目ヲトケ聞心ニテ垂ニ右トリ橋カリヘ行ナカラ扇ニトケ

一河凡モイトハシトニ松ノアタリヨリ立寄り舞臺ノ先ヲ見

テ出 一岸ニ此ハ人影ト左身ヲフニ出シ正面先ヲ見 又頭ヲトリ
也テモ

一心嬉シヤトユラケシテ誰ハガサカリ足トスル

一互ニソレツト見ヘシ中ト踊フニ 一返ヨリ舞臺ノ

方ニ歩ニ行 一ヨリハ橋カト一松ニテ正面先ニ去ル扇

ヲシテ引 一行者ノ間近ト左ヲ引舞臺ニ進ニ

入正面先ニ 一踏ハツシト素込踊ニツフニ誰ハ飛返リ
右ヲサケル様ニシテ扇ヲ上ヨリ正面先ニ出テモ 飛返リ舞臺
ニテモ

○落し野目付様白濁階上間可掛
右膝ヲ坐ニ安座面伏 一東路ノト面ニ

一イモニ邊又カモト面伏 一執心ノ鬼ト成テ面ニ
○行邊間迄ト舞臺ハ正面迄ハ志ニ行踏ハツト行カリニ膝ヲ
ガクリトキ坐ニ安座元章ノ形ナルヨシ

扇ホサシキ杖ヲヌキテ持 一共ニ三途ノト居立

杖ヲ持名様ニキ杖ヲ逆ニ前ヘツキ左ノモカケ

一橋柱ニ立ラレテ面伏 一惡龍ノトキ杖トリ坐立
面伏ヤツアリ

左廻リ中ニテ 一娑婆ノ妄執ト正面ノト出左右

トウチヨモ 一邪婦ノトキ杖上ケテ引

一惡鬼ト成テト踊四ツフニ 一我ト身ヲ責ト

左ノ方囃子方ハウ左ノ膝ツキ外シ正面ニ膝タテカヘテ向

一苦患ニ沉ムヲト安座 一行者ノ滋味功カニト

居立キ杖逆ニツキ口キツ見 一真如發心ノト立

サシテ右廻リシテ杖添ニテ小廻リナシモ正面キ杖ヲ捨

一滑ル身ト成ニテ引テ合掌 返ニ右ニ定出踊

ニツフミテトメ入

ナリニケル

女郎花

一面

笑尉

- 一着附履首
- 一紐水衣
- 一純子腰帶
- 一尉髮
- 一墨繪扇

後
一面

- 一着附厚板
- 一單狩衣
- 一大口
- 一腰帶
- 一凡折烏帽
- 一黒缶
- 一鉢卷
- 一扇

連
一面

- 一着附箔
- 一上着唐織
- 一髪
- 一髪帶

一以女郎花ノ邊ニ立寄レハト 幕上ヨリテ是テナフ其花ナ

折給ヒソト謡

一花ノ色ハト 平身ニテ歩出

一 偕老ヲ望ムト云リト口ニ向足トメ

一 ナト情ナリト口ニ

一 一板は身ハト 車身ニ行 一 以燈邊ノ花守ニテハ

一 假花守ニテモト 歩ニ此合次方舞臺ニ

一 冥々出家ノト口ニ

一 其外古キ舞ニ七ト正面

一 左様ニ古キト正面

一 出家ノ身ニハ此儀トニ足ツメ

一 アフ流モト口ニ 元來ニ道ニ行カレト口ニ 一 女郎花ト正面

一 流ノ旅人ヤト口ニ

一 一ウシロメタツヤト 右ウケ

一 女郎トカケルト 正面向テ出

一 彼取郎ノト 左ニ廻リシテ柱ノ際ニテ 一 誠ナルヘシヤト

一 正面向トメ返ニ舞ヲ止ス

一 以方ハ出入ト 正面向ガ出足トスル

一 和光ノ塵モト口ニ 正面向タル儀ニモ 一 頃ハ八月ト 正面向ガ出

一 下ニ居立

一 立流ハ四五足程クツクケル

一 サヤケキ穀ハト 靜ニ出掛

角トリ 一苔ノ衣ト左廻リ大小ノおミテ

一汰ノ神宮寺ト正面不辨ニモ 一右難カリシト不辨ニモ 口不辨ニモ 向テ出

正面 一岩松ツハ立テト右ウケ 左ウケニ上マ見 一諸木枝ヲト

高ク此廻シ面を 一鳩ノ嶺ヨシ來テ此レハト 正面先へ

スルノト出足トメ 一三千世界モト延ヒテ 右ヨリ 出

一少里モト此廻シ右廻リシテ柱方ニテ 一森シトト

口不辨ニモ 向テ是コソト謡 一沙服ヲ以テシト面下ケ右トリ

クヨク様ニ行 一ナラノト足トメ口不辨ニモ 向テ何ヤヤト謡

一又此山ノ麓ニト正面 一此セ申ムヘシト口不辨ニモ

一此方〇此方由余ト云面ニ是出右ウケ也成ハト云正面ヲ是又此方左ハト云モアリ 市入ハト 右ウケカシ出 正面向目付柱ノ先ヲ是テ是成

ハ男塚ト云右ノ方ヲ是テ又此方ナルハ女塚ト云

一此男塚女塚ニ付テト口不辨ニモ 一板其丈婦ノト正面

一男ハ此八幡山ニト口不辨ニモ 一小跡ノ頼風ト是出

一恥カシヤト面下ケ正面 一申サ子ハ又ト口不辨ニモ 向テ出

一便リヲト開 一更行月ニト右廻リシテ柱邊ニテ

正面開返ニ申入

一間語

後
一出端一段開テ幕上連先出シテ演ヨリ右ウケ身ヲ

垂シ出ル連舞臺入シテ柱先ニテト在シテハ一ノ松ニテ

正面開アフ廣野ト謠

一帰ヲハツレヨト正面ニ是開

連

一消シト左トリ太少女行正面向 苺有難ノト

口面向 口ヲ謠ニ正面

一消ニシタマノト舞臺入シテ柱先ニテ 一頭レタリト

口面向 一苺有難ノト開合掌

一歌ノ如クニト口ヲ謠ニ二人ナカラ正面向

連

一童六都ニト口キへ 一女ニ契ノト正面

一都ヲ獨リアツカレ出テ出カケ 一放生川ニ

身ヲ投ルト 正面先へキト下ニ居坐ニ立左トリ口キ

上ニ行脇正面向下ニ居ル

一頼風是ヲ聞ツケテト 正面へ心サシ行連ノ居リ名前ニテ

一行也レハト連ノ居リ名前ニテ 一アハナキ祀骸斗ナリト

左ニテシホリナカラ右トリシテ柱ノ際へ行正面向

一舩ノ被セト左袖前へ出シ也 一我袖ニト袖ノケナカラ

正面先ノ中ヲ地テ静ニ出 一ナヒキノキト是トメテ也

一又ト右少進廻り正面見名所へ胸サシ開

一爰ニヨツテ貫之モト踊六ツ在リ 一男山ノト正面向

一女郎花ノ一時ヲト右廻リ大小前ニテ 一滝ノ世迄モト

正面向シホリ切切ニ下ケ 一思ヒトリト踊

一ヨシナキ水ノト正面へ出開 一我科ソカシト踊 思ヒトリト踊不踏我科ソカシト踏ヲモ
思トリト踊フニ我科ソカシト不踏ニモ
何レニテモ
一トヨ踏也

一シカシト左廻リ大小おニテ 一同シ道ニ成シトテト音

向ニ足程出足トメ 一續ヒテ此川ニ身ヲ投テト

右ウケ扇エヨリオロシナカラ正面向先へ出衆込踊ニツフニテ引

下ニ居立 一コメシヨリト之右廻リシテ柱ノ方ニテ 面伏居

一又男山トト正面向サハ扇ヲ左ノ肩ノ所へ上右ノ上ヲ此

一其塚ハ是ト扇ヲ下ケ正面向ニ足程出 一主ハ我ト 左ニテトメ

一日向 一滝吊ヒテト足出テ開 一鳶煽海ト

右トリノヨキシテ柱ノ際ニテ正面向開 踊ニツフニカケリ

一カケリトメ扇ヒコケ小廻リ正面向開 目付は例ヨリシテ柱ノ行ナカラ扇ヒコケ

一邪嬢ノト踊フニ左右ニテ出サシテ正面向先 正面中迄出

へ出 一其念カノ道モト右ヲ引右ノ方此廻シ

一劔ノ出ノト正面向エラ此 一上ニト正面向衆込踊ニツフニ此 扇ニ引ニ足出

飛カエリト下ニ居 一人ハ此へタリト玄ノ扇シテ

一 嬉ヤトテト立
一 行登レハト翁上ヨリ先右左トニツトシ

並ニ立 一 釵ハ身ヲ通シト左ヘキリトシテ柱ノ方ノ扇ヲ

胸ニアテ左ノ膝ツキ並ニ膝立テカ右ノ膝ツキテ直ニ立

一 シテ柱ノ方向ニ依骨ヲクタクト踊フニ 一 コハソモイカニトシテ柱ノ際ヘ

行扇ヲヨリオシナカラ正面ニ出 一 鏡ム迄トサシテ

右廻リシテ柱ノ側ニテ正面ニ開 一 ヨシナカリケルト

左ノ身ト扇ヲ合セ 一 花ノヒトキヲクト踊ムツフニ

一 ツ子レモ夢ソト口ニ胸サシテ出開 フニ扇右ニ廻リテモ 一 路ノ其堂ヤ

左廻リシテ柱ノ際ニテ 一 浮メテタヒ給ヘト口ニ開テ

合掌返シ袖返シニ右ウケニ足出 踊ニツフニテト袖モトメ入

夕ヒ夕ヒ

善知鳥

一面

笑尉

- 一着附尉斗目
- 一純字腰帶
- 一尉髮
- 一尉扇

左袖系ッ又キ
松葉ニテト寸月置

後
一面

瘦男
カワス

- 一着附尉斗目
- 一綾水衣肩上
- 一縫紋腰帶
- 一腰蓑但羽蓑用
- 一馬頭
- 一馬鉢卷
- 一白骨墨繪扇
- 一杖
- 一笠後尾持出也

右後文

子方
一

放之髮

- 一着附箔
- 一馬骨堂扇
- 一兜袴
- 一襦帯

連
一面

- 一着附尉斗目
- 一髮
- 一上着定厚板
- 一髮帶

子方連

一 嚙子方地満座付テ幕上子方先出連御ヨリ出

子方ハ口座連ハ地満ノおニ口ニ面向下ニ居ルト

口出各条

一 山下ニコソハ下リケレト幕上ヨリ出テナフノト謡

一 陸奥へ出下リハハト平身テ出 一 夫亦義堂平向

テ吳ヨリト口向 一 是ハ思モヨラヌト步行

一 冥途ナルトヲ松ニテ正面向 一 カニ有ニシト面伏

一 思出ヌリト面立 一 木曾ノ麻衣ノ袖ヲトキテト

左ノ袖ヲ出シ地右ノ袖ヲ引放シ

一 是ヲ殆ニト毒ノヲ持ヨラシ 一 涙ヲ添テト

正面向ニ申シナカラ袖ヲ顔ニアテシホリお切ノ中ヨリ口取来ル

時早へ渡シ 一 立別レ行ト右トリ幕方へ立返リ

一 客僧ハ奥へト左トリ早へ向テ出此送り是トケ

一行方知ラス成ニケリト海ガサカリ正面向引返ニ申入

一 申入シテ着タル水衣ヲ連ノ方廻ス地満へ渡シ置連ノ右方ニ置

一 申入ニ口キ狂言ヲ呼出ニ問答漸サス立越ルル
ニテハ云テ後此ノ座ヘツクソ也

一 連
一 早ノ詞漸テ是ヤ来モト謡

一母カ思ヲイカセシトシホレ 一誰ニテ渡ル

口面向 一是ハ夢カヤトシホリ

一松ナカラトシ下ケ 一コロモ久シキト右方

向衣ヲ取テ持テ口面向 一薄衣ト切

口衣ヲ袖ヲ持来リ連テ持衣ノ上ニ衆セルヲヨク

此テ 一為ナツカシト衣ヲ包ニアテシホレ

一頓テ其俵ト右方向衣ヲ置地福ト也正面向

一頓テ其俵ト口背後座行竹ヲ持出中ノ

正面向置

後

一セイ不越一段皮テ幕上正面向ケ此テ身ヲ垂テ歩出

舞臺入シテ杖ノ先ヲ是トメ陸奥ノト謡

口上トヤスカネト是クワケテモ

一一是車都婆トカシハツキトスレ

一會歎ヲ殺シトニ是出 一象深如箱路ト口面向

合掌方切ニ下ケ正面向 一奥ニ海アルト右ヲケ

一シツエニシルト正面向出カケ 一浦里ノト右ニ是トメ

一籬カ鴻ノト正面向也ヤリ右ヨリニ是出 一カコフトスレ

トト左廻リニ柱際ニテ 一外ノ濱心アリケルト

脇正面ヲ見廻シ面ヲセ出 一 心アリケルト返シニ

迹カレサカリ左ヨリ右ヨリ上ニ乗セ胸ノアタリニアテ杖ニ

モメシ面伏シ 一 連ノ謠ニ正面ハ

連

一 心アリケルノ謠ノトメニシテ向見テアレハトモト謠

ナカラ子方ノ向テ立子方側へ行下ニ居ヌニテ

抱ヘ子方ヲ立セ 一 泣斗ナルトシホリナカラ

元ノ座ニシカリ下ニ居ル 子方ハシテ向立テ居ル

一 何ニ殺シケント右引面下ケ 一 鳥獸セト子方ノ向

一 衣代童カ髪ヲカキナテト左ニテナデルは形ニツシナカラカシ

出足トメ 一 蕙ナツカシト杖ヲ枕子方ヲヨク見也

一 云ントスレハトツカクト子方ノ側ヘヨル 子方早ク下ニ居ル

一 横障ノト多クト中迄サカリ杖ヲ枕シホル 返ニ急下ケ

一 今迄見シト子方立先海狗御 一本隠レ坐立ソト

○今迄見シト子方海狗向ハカチヤ何ト下ニ面カヒ見廻シカレ出テモ

正面見ノ坐立見右ヲ引 一 和田ノト左廻リ木ノカチテ

一 我袖ニ下正面向サ左ノ袖ヲ言ト出シ見 一 立ヤソト

ハソツ上ノタレト踰六ツ右ノリ右ニ定程出 一 表坐立ソト左ヲ引

杖ヲおへ坐立見 一 松嶋ヤト右廻リ中ニテ

一 我ハ外ノ濱ノ鳥ト右ウケ見廻シ面ヲセ出杖ヲ枕

一音ニ立テトカシカリ 一注ヨリ外ノトシホリナカラ

下ニ居クリニ多ク下ケ杖ヲ右ノ脇ニ置

一末ノ松山ト面斗ニ目付柱ノ方遠見 一又ハト巻

一緩ヲモ忘ケルト友多ク合座シテ友多クテ注

又 緩ヲモ忘ケルト右ノ膝ヲサテモ

一歩切ニ杖ヲトリテ立在トリシテ柱ノ源ニテ正面向

一愚ナル故ト正面向カシ出右ヲ引頭ヲトリ 一本々ノ

楯ニモトト多地面キニ 一波ノ浮洲ヲモ^{左ノヨリ}角ヲ見テ

杖ヲ托 行角トリ正面向^{杖突} 一平砂ニ子ヲ生テト下ヲ見

一落鷹ノト左廻リ 一善知鳥ト叫レテトシテ板

際ニテ聞心ニテ面下ケテ足トメ 一子ハヤスカタト

正面向 一トラレヤスカタト 調一ツフニ

一ウタフト右ウケカケリ

カケリ右ウケガシ出正面向左ノ方ニテカシ行上ラ此

テ足トメ杖ヲ持替ナカラカシ流^{杖ヲ横ニテ置テ右ノヨリ持替ニ流ニ皆}足ヲククケワキ座ノ前^{カモ}

ヘツカト行杖ニテ^{殿ナリ}ツサ右ノ方ニ面ヲキリト多地面キ杖ヲ

持巻ニ安テ右トリ歩ミ橋カリヘ行テ板ノ辺リニテ足^{杖ヲ左トリ杖ニ左ノカケ下ラ是橋ニシテ方ヘツカト置テ出足トメ橋カリ方ニ遠ク是杖ヲ持巻ニ安テ橋ヨリ行カモ}

トメ左トリ立改リ一ノ松ノ前ニテ正面向下ヲ見已前妙^{坂出足上ル時下ラ是}

杖ヲ持指ナカラ足ツツケツカト出テツツ其杖へ左

手ヲカケ右ノ方下ヨリ左ノ方ニ面ヲキリテ此杖ヲ

持出シナカラ添へガシサリ杖突テ舞臺入シテ棒先

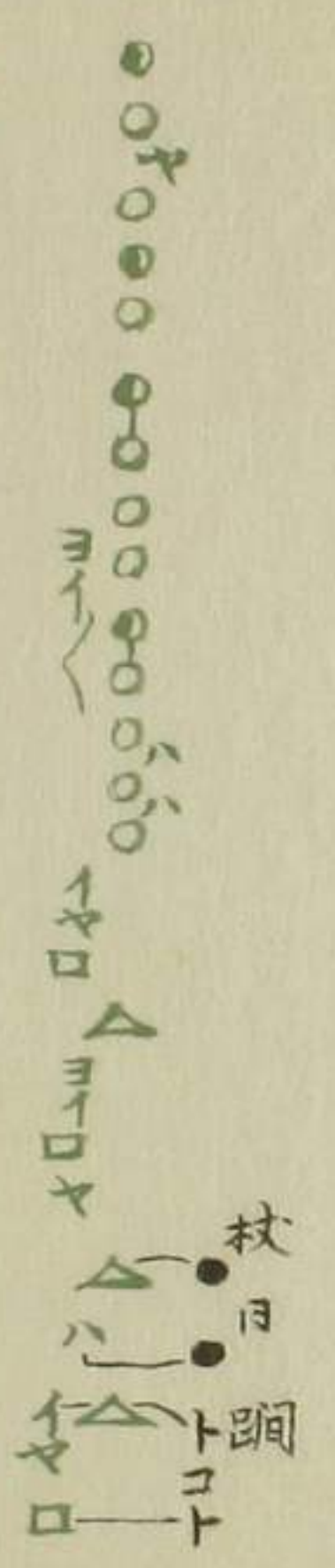
ニテ右ヲツケ出正面先右向テ出(笠ヲ出テ添へガシ

足ツツケナカラ杖ヲ持指前へ横ニアテ、笠ヲ添へ行

杖ヲ笠ヲツツ歩躰トトシトフニテ添へ引杖ヲ突へ突

親ハ空ニテトト見ル
○親ハ空ニテ頭ヲトリト見ルモ
又親ハ空ニテ胸杖ニテ見ルモ

右カケリハ口傳ヲ受ガレハ出来難キ也依之甚
増ノミヲ記置ナリ



△△△
親ハ

一親ハ空ニテ返シニ右トリクツキニテ杖ノ添ニテ杖捨正面向

笠ヲ出(笠ヲツケテ行) 一降セハト下居笠ヲ取テテリ持

右廻リ大小前ニテ右ツケ 一笠ヲ傾ケト笠ヲ

取テ頭上持ツケ 方カラス 一爰ト左右様ニ左ノ行

一彼方ノト右ノ行目付柱ノ脇ニテ足立時 一隠笠ト下居

笠ヲ摘頭ニテ隠ル心 一隠裏ニト笠ヲ右持

右廻リ 一摘海カルト笠ヲツケ右ト見

一 血渡笠テ面後マシニテ 下ケ左廻リ木ノ前シテ 一 紅葉ノ橋ノ

正面向左ヲ引笠ヲ左ノ肩ノ辺リへ上ケ目付柱ノ方へ投右引

○紅葉橋ノ等ノ不投目付柱ノ方ニテ心ナク等捨テル也

テ笠ノ所ヲ也 一 一歩切右ノ廻リナカラ扇又キ木ノ

一歩切ニ後見出テ笠ヲトル也

前ニテ正面向 一 一此へシモトスル踊フニ

一 此へシモト返ヨリ正面向へ出右ニテトメ 一 化鳥ト成ト右ヨリニ是出

一 衆人ヲト右引右ウケ也扇ニテ横ニツテ進テ正面向出扇ヲ

ヒロケテ扇

カヲ扇ヒロケ右ウケ

一 ハシヲ鳴シ羽ヲ吹キアト左

ト扇ヲ合テテ踊ツフニ 一 銅ノ丸ヲト左ノ手

上ヨリ前へ出シナカラ正面向へ出テ也 一 眼ヲ極シテト遊

ガシサカリ右ヲ引足トメナカラ其ノ手右左ノ目へ二度アテ

一 シムラヲト左ノ手トケサシテ角右手ト廻リトリ 一 ムセンテト扇

ヲ魚ニアテ左へ廻リ笛座ノ前ヨリ 一 迹シトスレト

引立テ目付柱ノ方へツクト行足トメ 一 立得ヌハト

遊シ并リ申ニテト居立 一 羽又ケ鳥ノト立テ左キ

リト嚙子方ノハシハ所シ左ノ膝ツキ脇正面向膝立カハ所シ

正面向平座面伏 一 我ハ雛子トフト居立ハツキリシ

一 道レカタノト立正面向出ト下リテ扇 一 空モ恐シト

顔ヲトリ正面向上ト也

一 地ヲ走ルト下ヲサシ角トリ

頭トラスニ

前進行

足トメス左廻リシテ柱ノ際ヨリ 一安キ際ナキト胸

サシニテワキ向出 一沙僧ト踊フニ正面サシテ

^{出サシ}右向ウケ扇トヨリシテ柱ノ際へ 一父へ如ホト兼込

踊フニ左キリトトリ正面へ開右ウケニ定出 踊ニツミトメ

踊不踏ニモ

扇々ニ入

ウセニケリ

河漕

一面

笑尉

一着附肩骨

一蛙水衣肩上

一蝦子腰布

一尉髪

一墨繪扇右後三十八

右後三十八

一鈎竿右三肩七

後
一面

瘦男
蛙

一着附肩骨

一縞水衣肩上

一縷故腰布

一腰蓑

一墨頭

一墨鉢巻

一白墨繪扇

右後三十八

一四年網

一七イ半紙皮テ幕上右ラケ身ヲ垂レ出舞臺入シテ

柱ノ先ニテト波ナラテト溜

一限ラマシト定ッワケ

一殺ス変ノ悲ナヨト面伏

一ツタナカリケルト面
一浮世ノ業ニテハ程下釣竿

肩ヨリオビ右ニ持
一今更ニト右ウケ定出

一炊方ノ変ニテハカト目
一巨勢ノ國ニト正面

一サン候ト目
一備ハ承及タルト正面

一鳶流ノト目
一彼六條ノト正面
一加藤ニ

讀レシト目
一イヤニ給ヒハオト定

一美ヤト正面
一住ハ所ニト目
一岡給ヘト

二廷ツメ
一物ノ名モト正面
一難波草ノト

右ウケ
一爰ニハト正面
一濱萩ノト

○難波ノ草浦凡モト正面出カケ
ウケナシモ

足トメ
一音ヲ指テト目
一モシホ焼ト

正面
一月也シトテト丸廻リシ程ノ際ニテ

一敷鴻ニト目
不問ニモ
二廷ツメテモ
一由物謡ハト出テ中出下

后正面向釣竿ヲ右ニ置
惣ニテト語

一御膳調進ノ綱ヲ目
一サレハ神ノト正面

一望ヲ禁テ是ヲト目
一河濱ト云海ノ人ト面

一坂浦ノ沖ニト目
一サナキタニト正面

一受ルヤト目
一娑婆ニテト正面

一責モ際ナクテト目
一恥カシヤト面伏正面向

以内面伏座テ

一 錦木ノト面ニ 一 責一人ニト口ニ向

一 一度重ナルトシホリ 一 方切ニ正面 一 此身モ

サキノ世ノト口ニ 一 日七夕暮ト正面向釣竿ヲトリ

右持 一 立ソフ方ヤト立 一 糸モホノカト右ヲ

ウケ 一 海辺モハトト正面向廻シ向 一 スハヤ

ヨリト右持ヲ延テ持左ニテ釣糸ヲホトキ

一 綱ノ綱ト左ニテ糸ヲヒツリ 一 操返シト右ノ

釣竿ニ左ニテ釣糸ヲカカケ垂引返ノ操返シ

ニテ又カカケ右ニテ釣竿ノ釣糸ヲカラミ

一 浮又泥ト右廻リナカラ竿ヲ横ニシテ両手持腰ノ辺リ

ニツケ申テ正面 一 俄ニハヤテ吹ト脇正面向見

面モヒカシ出 一 海ツラツラクト正面向見テ静ニ出

一 コハソモイカニト正面向見テ竿ヲ前ニテ捨向フヲ見

一 サケフ聲ノト左右ノヨアケ耳ヲフサキナカラ海ニサカリ

ト又面モ下ケ 一 浪ニ聞ヘシトヨラ下ケ右廻リシテ柱

際ニテ正面向見返ニ申入

一 シテシテ柱越テ後見釣竿ヲトル

一 間語

後
一出端不越一段皮テ幕上
四年綱ヲ肩ケ糸ヲタグリ輪ニシテ
前ニ持ソルル四年竹ニ持ソルル

正面ヲウケ此テ身ヲ^{面ヲ依}出テ一松ニテ正面向足トメ海人

カレト謡 一今肩ハ^{面ヲ依}シト向ヲ也

一ヨキ隊ナリト右ヲウケ 一^{面ヲ依}道ヲ指人目ヲ左ト

舞臺^{出ル}出ル極ニシテ一松ニテ惣解ヲ下ト

一恐^ルト正面向^出 一^沖ニモト腰ヲ延シテ

正面ヲ^遠ニ見 一^儀ニモト此廻シ幕ノ方也

一唯我ノミト正面向 一河漕カシキト舞臺入

左鞍座ノ前ニテ向ヲ見テツカ^クト出目付柱ノ前ニテ

一綱オカント下ニ居ナカラ左ノ^カカケ^右ニテ綱ヲ前^ハオシ

下置綱ヲタクリ^{輪ニシテ}四年ノ竹ニカケテ置 働

働ノ仕^成 綱オカント下ニ居^右ニテ^カケテ綱ヲオロシト

置竹ヲ^出シテ綱ヲタクリ竹ニカケテ置見ルウチニ脇^面片

方ニテ物音ノ^出ル^{網ヲ竹上拾ルヤニシテ立}テ^右向ヲ見^右静メテ人ニテハ^カ無

シト定メテ足ヲカクツケ綱ヲ^出支^右リ^橋カ^行リ

幕ノ方ヲ足トメ見テ左ト^立返^リ一松ニテ正面^ハフ^コミ

頭ヲ^トリ綱ヲ^見 派^サカリ舞臺^入サ^太鞍座ノ^方

ニ左ト^下見^左ノ^右ズ^イト^出シ^ウツ^シ返^テ出^シ又

裏ニテ^右カ^テモ

右方向右よりウツシ脇正面方ヲ進テ出網ノ方向左

ニツキテ網ノ傍(行下)居網ノ竹ヲ左足ニテフヘ

綱ヲ五毛ニ持綱ヲ曳テ 何物ノ海ト謡

一耳六洞在ト右耳ヲ上咬心 一猶心ニハト

綱ヲ曳 一唯涙ヲノミト左より全空をテ綱ヲ二度ホト引綱ヲ引 右膝ヲ引

カッ入テ引上 一浪ハカツテ綱ヲ五毛ニ持後

一投捨テ立左方ニ投 一猛火ト正面ヲ曳

一為アツヤトト居安座シテ 一久ハカタヤト面依○浪ハカツテ綱ヲ左方ニ投捨猛火ト正面ヲ曳 為アツヤト 左方ヨリ

一歩切ニ立右トリノヨキ扇ヌキテ持シテ柱ノ隙ニテ正面向耳アテ面伏安座スモアリ

又 猛火ト右廻リナカラ扇ヲヌキ正面向 為アツヤトニツケン
スルモアリ ウレミツセルト添引

一夜ノ夢トスモ謡

一火車ニ業ツムト左引心ニアオク様ニツシナカラ正面向出足トメ

一月ノ前トサシ右廻リシテ柱方ニテ正面向開 一真ト

五毛ヲ合 一恐シトト正面向也 一思フモト身ヲ垂

一思フモ恨シイニシテト 踵六ツ右入り 一娑婆ノ名

ヲ得シト正面向出出ナカラ扇ヲツミテ下ケ 一狂執心ト足トメ

一心引アミトニ是出ナカラツミ扇シテ扇ヲ上

一多別シトトサシ分シテ足開 一悪魚毒蛇ト

ニテ引 一紅蓮大ウレシノ子リニト踊六ツ左入り

一身ヲイタメトサシテ出角トリ 一骨ヲ碎ハト扇ヲ

胸アテ 一叫フ息ハト面ヲム 一隻契ト左

廻リ申テ 一煽ト正面向引頭ヲトリ

一雲旁トムラ也 一立居ニト右ヲ引右膝ツキト

后左(外)シ左ノ膝ツキシテ柱方ノ膝タテカテ向夫ヨリ

立シテ柱ノ際ヨリ 一罪科ヲト胸サシテ早向出

一助ケ給ヘヤ旅人ト踊フニ正面向サシテ右向ウケ扇上ヨリ

シテ柱ノ際ヘ 一給ヘヤ旅人ト素込踊フニ扇左トリ

右キリトシテ正面向トモ扇ヲカテ 一浪ニ入ニケリト扇ヲカテ

頭へ掩ヒ返ニ立右ニ定出踊ニツトメ扇トリ垂ニタニ入

イリニケリ

1000



